uchida Title:道へき・複連　128号.ec6 Page:8 Date: 2007/03/14 Wed 22:04:48

財　政　部　報　告

財政部長　**円　子　喜　史**

1．平成18年度業務執行について

（1）会計業務については、事務局及び各部、各委員会、各地区へき・複連との連携を図り、計画に従って執行することができました。

（2）道へき・複連の会費については、当初予算より学校数納入額及び教員数納入額が減少しましたが、ほぼ予算案通りに執行しております。

（3）全へき連会計については、各地区へき・複連のご努力により当初予算を上回る「へき地教員」の方のご協力をいただきました。全へき連への負担金送付を終えております。

（4）刊行物の購読促進については、全へき連発行の「新しい時代を拓く心の教育シリーズⅣ」を中心に取り組みました。各地区へき・複連においては、発刊の趣旨をご理解いただき購入にご協力いただいたことに感謝いたします。

なお、過年度発行の各刊行物もまだ残部がありますので、購読希望があればご連絡ください。

（5）運営資金会計は、学校数の減少により、納入人員も減少傾向にありますが、各地区へき・複連のご理解・ご協力により多くの校長先生、教頭先生にご協力いただきました。全へき連へは納入された金額の中で納めました。

2．平成19年度の予算編成について

（1）次年度も市町村合併や統廃合など、厳しい情勢の変化が予想されます。予算編成の基礎資料として、３月末に各地区へき・複連の加入校数・教員数を調査し、収入予定額を把握した上で予算を編成します。

（2）養護教員・事務職員の納入、更に未加入校の加盟を促します。

（3）平成19年度の一般会計については、前年度決算を参考にし、予算編成をします。

（4）旅費規定は、現在の規定に基づいて執行します。

（5）全へき連会計は、納入される負担金の範囲内で執行します。各地区へき・複連においては、引き続きへき地教員の納入拡大にご協力をお願い致します。

（6）刊行物会計については、平成19年度も全へき連の刊行物発行が予想されます。各地区へき・複連においては購読促進の取り組みをお願い致します。

平成18年度　一般会計執行状況

平成19年1月24日現在

【収入の部】

費　　目	18年度予算	1/24決算	増・減（▽）
会　　費	4,805,880	4,066,902	▽738,978
繰越金	461,687	461,687	0
繰入金	450,000	450,000	0
雑収入	33	0	▽33
合　　計	5,717,600	4,978,589	▽739,011

【支出の部】

費　　目	18年度予算	1/24決算	増・減（▽）
研究大会費	510,000	510,000	0
研究調査費	2,410,000	1,958,444	▽451,556
研成刊行費	700,000	601,220	▽98,780
事務局費	2,097,600	1,665,343	▽432,257
合　　計	5,717,600	4,735,007	▽982,593

◇学　校　数　　４１１校　　◇教　員　数　　２３０２名

【差引残高（1/24現在）】　4,978,589円－4,735,007円＝243,582円